



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月28日

上場会社名 株式会社コア 上場取引所 東
 コード番号 2359 URL <https://www.core.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 松浪 正信
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 市川 卓 TEL 03-3795-5111
 最高財務責任者
 四半期報告書提出予定日 2021年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	14,200	△1.8	1,212	10.0	1,279	11.3	872	15.8
2020年3月期第3四半期	14,464	1.5	1,101	18.3	1,148	16.8	753	10.8

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 864百万円 (8.0%) 2020年3月期第3四半期 800百万円 (18.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	61.55	61.50
2020年3月期第3四半期	53.24	53.19

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	17,887	11,671	65.2
2020年3月期	18,245	11,157	61.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 11,655百万円 2020年3月期 11,130百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	27.00	27.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,500	△2.4	1,900	5.5	1,950	5.3	1,300	10.9	91.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正につきましては、本日（2021年1月28日）公表いたしました「連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2021年3月期3Q	14,834,580株	2020年3月期	14,834,580株
2021年3月期3Q	638,986株	2020年3月期	669,260株
2021年3月期3Q	14,176,055株	2020年3月期3Q	14,151,131株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、国内外における新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい経済環境が続いており、その対応として様々な政策が実施されましたが、感染の再拡大から再び緊急事態宣言が発令されるなど、事態収束の兆しが見えず、依然として先行き不透明な状況が続いております。一方、世界経済においても、同感染症の影響は大きく、一部地域でワクチン接種が開始されたものの、感染再拡大の流れを止めるには至らず、今後の景気への影響が懸念されます。

情報サービス産業では、社会的に深刻化する人手不足を背景に、企業による合理化・省力化に向けた情報化投資が続いておりましたが、企業収益悪化の懸念から投資は弱い動きとなっています。

このような状況の下、当社グループにおいても、営業面等で新型コロナウイルス感染症の影響があったものの、拠点分散型カンパニー制をスケールメリットとした地域密着型の事業展開及びマーケットニーズに沿った高品質のソリューションを全国で同質に提供する業務体制の2つの特長を最大限生かし、ソリューションメーカーとして新たな価値を創造するビジネスを推進してまいりました。

セグメント別の動向としましては、ソリューションビジネスでは、「コアビジネス(※1)」として掲げるメディア、公共、医療、GNSS、IoT(AI)の5つにエネルギー、DXインサイト(※2)の2つの事業分野を加えて規模を拡大し、各分野間の連携強化により顧客にとっての付加価値の最大化を図り、事業の更なる拡大を図ってまいりました。

また、SIビジネスでは、選択と集中を行い重点的に推進する6分野(車載、デジタルテクノロジー、金融、社会基盤、農業、クラウド)において、地域拠点毎に定めた戦略をもとに顧客満足度の向上に努め、業務ノウハウを蓄積して特化技術を洗練し、各々の特長を伸ばしてまいりました。

そして、従来より基本戦略の一つとして推し進めているSIビジネスからソリューションビジネスへのビジネスモデルの転換も徐々に進みつつあります。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は14,200百万円(前年同四半期比1.8%減)、営業利益は1,212百万円(同10.0%増)、経常利益は1,279百万円(同11.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は872百万円(同15.8%増)となりました。

(※1) コアビジネス

同じ事業、マーケット、サービスを当社グループ各拠点が「横ぐし」で連携することでスケールメリットを活かすとともに、スピードある変化を取り込むことでグループ全体の成長を目指す中核事業。

(※2) DXインサイト: 「認識技術」によるデジタルトランスフォーメーション

AIによる手書文字認識技術や物体認識技術等の革新的技術を用いたソリューション。

セグメント別の事業の状況は次のとおりです。

[セグメント情報に関する定性的情報等]

	売上高							
	ソリューション ビジネス		S I ビジネス		その他		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	6,598	9.7	7,552	△10.1	49	△2.9	14,200	△1.8
2020年3月期第3四半期	6,015	18.6	8,398	△8.0	50	0.3	14,464	1.5
(参考) 2020年3月期	9,511		11,418		67		20,997	

	営業利益							
	ソリューション ビジネス		S I ビジネス		その他		計	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,015	22.2	175	△30.5	20	20.4	1,212	10.0
2020年3月期第3四半期	831	60.0	253	△36.7	17	47.2	1,101	18.3
(参考) 2020年3月期	1,544		234		21		1,800	

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、売電事業及び農業事業であります。

2 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

3 パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

<ソリューションビジネス>

コアビジネスのメディア及び公共が引き続き堅調だったことに加え、今期より新たにコアビジネスに加わったエネルギー及びDXインサイトが売上高に寄与しました。また、自社ソリューションを活かした提案型ビジネスも堅調に推移しており、その結果、売上高は6,598百万円（前年同四半期比9.7%増）、営業利益は1,015百万円（同22.2%増）となりました。

<S I ビジネス>

金融分野におけるシステム開発が堅調に推移しましたが、組込み系S I の車載、携帯端末や情報家電分野では引き続き弱い動きが続いており、顧客側の開発案件計画の見直し等、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による投資抑制の影響から、売上高は7,552百万円（前年同四半期比10.1%減）、営業利益は175百万円（同30.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ79百万円増加し、9,809百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が1,716百万円減少しましたが、現金及び預金が907百万円、仕掛品が580百万円、その他に含まれる工事未収入金が236百万円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ436百万円減少し、8,078百万円となりました。これは、有形固定資産が103百万円、投資その他の資産に含まれる繰延税金資産が184百万円、関連会社株式が126百万円減少したことなどによるものです。

この結果、総資産は357百万円減少し、17,887百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ466百万円減少し、5,257百万円となりました。これは、未払法人税等が484百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ404百万円減少し、959百万円となりました。これは、長期借入金が256百万円、リース債務が140百万円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は871百万円減少し、6,216百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ513百万円増加し、11,671百万円となりました。これは、配当金の支払が382百万円ありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益が872百万円となったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想の修正につきましては、本日(2021年1月28日)公表いたしました「連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,474,201	3,381,952
受取手形及び売掛金	5,180,845	3,463,897
有価証券	250,000	200,000
商品及び製品	173,835	165,876
仕掛品	692,525	1,273,328
原材料及び貯蔵品	38,928	58,984
その他	919,389	1,265,188
流動資産合計	9,729,725	9,809,228
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,596,389	1,534,513
土地	3,705,566	3,705,566
その他(純額)	408,980	367,377
有形固定資産合計	5,710,936	5,607,457
無形固定資産		
その他	199,938	172,614
無形固定資産合計	199,938	172,614
投資その他の資産	2,604,569	2,298,542
固定資産合計	8,515,443	8,078,613
資産合計	18,245,169	17,887,841
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,360,124	1,137,660
短期借入金	1,795,600	2,148,501
未払法人税等	509,877	25,061
賞与引当金	857,130	386,859
受注損失引当金	78,521	73,842
製品保証引当金	3,046	5,156
その他	1,119,223	1,480,160
流動負債合計	5,723,523	5,257,241
固定負債		
長期借入金	797,340	541,186
リース債務	173,016	32,265
繰延税金負債	79,152	74,850
役員退職慰労引当金	181,689	181,500
退職給付に係る負債	25,101	25,868
資産除去債務	31,538	31,786
その他	76,218	71,814
固定負債合計	1,364,056	959,271
負債合計	7,087,580	6,216,513

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	440,200	440,200
資本剰余金	183,645	190,891
利益剰余金	10,995,957	11,479,901
自己株式	△708,745	△677,381
株主資本合計	10,911,057	11,433,611
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	218,528	221,691
為替換算調整勘定	1,358	189
その他の包括利益累計額合計	219,886	221,880
新株予約権	17,134	16,475
非支配株主持分	9,511	△638
純資産合計	11,157,589	11,671,328
負債純資産合計	18,245,169	17,887,841

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	14,464,680	14,200,067
売上原価	10,894,149	10,609,613
売上総利益	3,570,531	3,590,454
販売費及び一般管理費	2,469,002	2,378,377
営業利益	1,101,528	1,212,077
営業外収益		
受取利息	14,198	22,767
受取配当金	34,251	28,299
持分法による投資利益	—	2,605
受取賃貸料	9,775	9,673
補助金収入	579	15,368
保険解約返戻金	3,462	2,184
その他	11,107	13,023
営業外収益合計	73,375	93,923
営業外費用		
支払利息	12,745	11,399
持分法による投資損失	67	—
賃貸収入原価	3,493	3,479
投資事業組合運用損	8,277	8,318
その他	1,461	3,758
営業外費用合計	26,045	26,955
経常利益	1,148,858	1,279,044
特別利益		
投資有価証券売却益	4	—
受取保険金	729	—
特別利益合計	733	—
特別損失		
固定資産処分損	6,456	—
投資有価証券評価損	26,206	—
関係会社株式売却損	—	1,785
その他	4,736	0
特別損失合計	37,400	1,785
税金等調整前四半期純利益	1,112,191	1,277,259
法人税、住民税及び事業税	235,434	235,521
法人税等調整額	124,949	179,079
法人税等合計	360,383	414,601
四半期純利益	751,807	862,658
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,574	△9,885
親会社株主に帰属する四半期純利益	753,382	872,543

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	751,807	862,658
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	62,670	2,821
為替換算調整勘定	△1,095	32
持分法適用会社に対する持分相当額	△12,758	△849
その他の包括利益合計	48,816	2,004
四半期包括利益	800,624	864,663
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	802,560	874,537
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,936	△9,874

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

Ⅰ 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	ソリューション ビジネス	S I ビジネス	計			
売上高						
外部顧客への売上高	6,015,687	8,398,423	14,414,110	50,570	—	14,464,680
セグメント間の内部売上高又は振替高	73,313	966	74,280	11,556	△85,836	—
計	6,089,001	8,399,389	14,488,390	62,126	△85,836	14,464,680
セグメント利益	831,065	253,364	1,084,430	17,098	—	1,101,528

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、売電事業及び農業事業であります。

2 管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用については、セグメント利益の算定上合理的な配賦基準により各報告セグメントへ配賦しております。

3 調整額は、セグメント間取引消去であります。

4 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 3	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 4
	ソリューション ビジネス	S I ビジネス	計			
売上高						
外部顧客への売上高	6,598,026	7,552,929	14,150,955	49,111	—	14,200,067
セグメント間の内部売上高又は振替高	89,257	1,052	90,309	16,214	△106,523	—
計	6,687,283	7,553,981	14,241,265	65,326	△106,523	14,200,067
セグメント利益	1,015,516	175,972	1,191,489	20,587	—	1,212,077

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業、売電事業及び農業事業であります。

2 管理部門等の報告セグメントに帰属しない本社費用については、セグメント利益の算定上合理的な配賦基準により各報告セグメントへ配賦しております。

3 調整額は、セグメント間取引消去であります。

4 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。